

「生きる力を育む歯・口の健康づくり」

～生涯にわたり歯と口の健康を守る生活を実践できる

児童の育成を目指して～

鹿児島県 知名町立田皆小学校

本校は、鹿児島県本土から約550km南下したところにある沖永良部島の北西に位置する、全校児童39名の小規模校です。令和3年度に実施した取組についてまとめました。

保健指導（学級活動）

1・2年生に「6才臼歯をみがこう」、3・4年生に「歯並びとむし歯がしやすいところ」の保健指導を行った。

また、5・6年生を対象に全国小学生歯みがき大会を実施した。



個別指導（ブラッシング指導）

毎学期1回、全員に対して、昼休みに養護教諭による個別のブラッシング指導を実施している。

個人カルテを作成し、歯ブラシの開き具合や治療状況の確認、正しい磨き方の指導等を行っている。



児童委員会の取り組み

保健委員会では、6月と11月に歯と口に関する取り組みを実施している。今年度は、6月に「いろ歯カルタ」の作成と全学級への配付、11月に本校のむし歯の分布が分かる「むし歯マップ」の作成を行った。

また児童集会では、図書委員会の発表の中で、歯と口の怪我の予防について書かれている本や、歯科医師・歯科衛生士の仕事について触れている本の紹介を行った。



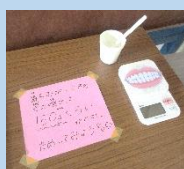
【いろ歯カルタ】

【むし歯マップ】

【児童集会】

掲示物

児童が実際に手に触れたり、体験したりできるような掲示物の設置を心がけている。



保護者への啓発

令和4年1月の第2回学校保健委員会において、保護者に対し、歯科衛生士の方より講話をしていただく予定。